

川南町教育委員会点検評価に関する意見書

平成20年度川南町教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価につき、地方教育行政の組織および運営に関する法律第27条2項の定めにより報告書の提出及び教育委員会及び関係課の説明を受け、ここに意見として述べさせていただきます。

点検・評価報告書に基づいた意見

(1) 教育委員会の活動について

教育委員会を定期・臨時的に開催し懸案事項の協議を行っていて、また各種研修や学校、他の委員会関連施設等訪問を行い、委員としての資質向上に努めています。今後より町民から見える委員会活動を工夫して行っていただくとともに、町長部局との交流を深め、より良き本町教育行政の舵取りを期待します。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務について

定期・臨時的に開催される教育委員会において教育行政の大綱に関すること、教育基本方針、諸規則、訓令等の改廃等を行っている。また昨年度より提出された「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等報告」は、委員会の活動状況を町民への説明するとの責任を果たしているということで評価に値する。町民よりの評価も受け入れ、今後の教育委員会の活性化や改善に努めていただきたい。

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務について

学校教育においては、教育委員会事務局、各小中学校の連携のもと、児童生徒の確かな成長を育む取り組みがなされている。特に全小中学校屋内運動場の耐震補強工事が完了し、また校舎等の診断等も行われていて、学校施設の安全安心な環境づくりが加速された。特別支援教育の取り組みについても、人的、環境整備等の条件整備が推進された。学校給食共同調理場についても民間活力を生かしつつ効率的で、安全安心な経営がなされていて、食育についてもモデル事業等の活用等により推進がなされた。

学力向上においてはニューフロンティア教育研究会活動をはじめ、各学校積極的な取り組みにより推進しているが、目標としている成果が十分には得られていない現実がある。いじめや不登校についても中には解決に導きにくい案件もあるようである。これらは生徒・学校のみでは解消できることではないと思います。今後とも家庭、地域との連携の中でよい方向へ導かれるよう努力を期待します。

生涯学習については健康で明るい家庭と社会作りのため、若年層から高齢者

にいたるまであらゆる方面で充実した活動が行われている。特に川南湿原の整備が順調に進められ、今後の活用に弾みがついた。文化ホールの利用についても数々のイベントが開催され、特に恒例のかわみなみ合衆国づくり事業コンサートやモーツァルト祭は町内外にも浸透し、本町の文化意識の高さをアピール出来ている。夏季期間中に実施した放課後子ども教室は期間中の学び、遊ぶ場の提供、子育ての負担軽減が図られ好評だった。また町民スポーツ祭が開催され、手法を凝らした内容に町民の活力が得られ好評だった。

今後とも「個性豊かな人づくりと文化の高揚」を目指し、町民一人一人の学習意欲を満たすための多様な学習の機会や場を提供し、健康増進と快適で活力ある街づくりが図られるよう努力していただきたい。

(総 評)

教育を取り巻く環境や社会情勢が変わる中で、今後、より効果的・効率的な教育行政を推進していくことが期待されています。教育委員会の活動においても、この点検・評価を通して見直しを行い、定期的な事業に留まらず、常に教育現場の現状把握や情報収集に努め、町長部局との連携強化を図り、本町の教育の基本理念である「生きる力」をたっぷりと蓄えた、心身ともに健康で我慢強くやさしく確かな学力を身につけた子どもの育成、健康で明るい家庭と社会作りのための地域ぐるみの豊かな体験活動や、町民文化活動の高揚の推進のためにさらなる努力と活躍を期待します。

平成21年8月17日

川南町教育委員会評価等委員 三 角 巖
永 友 壯 典